

臨床看護学

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	酒井 明子	平成10年4月ー(平成20年8月より現職)
教授	磯見 智恵	平成13年4月ー平成23年3月、平成26年4月ー(平成27年4月より現職)
准教授	繁田 里美	平成23年4月ー
准教授	月田 佳寿美	平成17年4月ー(平成23年4月より現職)
講師	清水 誉子	平成21年4月ー(平成28年4月より現職)
助教	酒井 彰久	平成28年4月ー
助教	橋本 容子	平成28年5月ー(平成29年4月より現職)
助教	青池 智小都	平成31年10月ー令和2年2月

2. 研究概要

研究概要

臨床看護学分野は、成人看護学と災害看護学から構成されており、急性期から人生の最終段階(終末期)までの多様な健康問題および看護ケア、被災地の住民への支援活動を通じた災害看護の実践に根ざした研究など、社会における看護の役割を果たすための研究に取り組んでいる。研究テーマは、①Advance Care Planningの推進に向けた看護師の行動要因、②車椅子使用者の外出状況と障壁、③女性大腸がんサバイバーの就労、④進行再発がん患者・家族にかかわる看護師の困難感の変化、⑤水害によって被災した高齢者の心身への影響、⑥地域の防災力向上に向けた実践、⑦東日本大震災後の被災者の心理回復過程、⑧被ばく医療体制などである。また、科学研究費や研究助成金等の取得状況について、床上浸水の被災高齢者に生じる遷延化する心身の影響に関する研究(若手研究(B))、福井県の成人車いす使用者の外出状況と障壁についての調査研究(学内競争的資金)、包括的被ばく医療の体制構築に関する調査研究(放射線対策委託費、放射線安全規制研究戦略的推進事業費)、災害リスク管理における人々の生活と健康に関連するアウトカム指標の開発(基盤研究(B))を取得している。

キーワード

がん看護、慢性疾患看護、Advance Care Planning、エンドオブライフケア、意思決定、

特色等

成人看護学では、急性期、回復期、慢性期、終末期という多様な健康問題と看護ケアという広範な領域を研究対象としている。主にがん看護、リハビリテーション看護に特化し、がんサバイバーや車いす使用者へのインタビューを通して、当事者を中心とした研究に取り組んでいる。また、がん患者・家族・医療従事者が参加する患者会定期的開催を通じ、加療・療養中の患者・家族の身体的・精神的支援を行っているほか、がん患者会会議の企画委員としても参画している。災害看護学では、平成30年7月豪雨、令和元年東日本台風の被災地に出向き、避難所や応急仮設住宅の被災住民を対象に支援活動を行っており、被災地の活動経験を活かし、「被災者心理に関する研究」や「災害看護の構築に向けた研究」、「行政との協働による避難所運営の検討」など、被災地支援を通じた研究ならびに地域の防災力向上に向けた取り組みを行っている。また、大学院医学系研究科看護学専攻(修士課程)では、平成26年度より災害看護専門看護師教育課程、平成27年度よりがん看護専門看護師教育課程が開始され、災害看護・がん看護の実績・経験を有する講師を他の専門領域や医療機関より招聘し、本学の教員と協同し、実践的かつ専門的に学び活動する高度実践看護師の育成を行っている。その他に臨床看護学研究会を開催し、大学院修了生や専門看護師を中心にさまざまな施設から看護師や教員が集まり、臨床や教育における看護の課題をテーマとして理論学習や事例検討を行っている。

本学の理念との関係

福井大学の理念である「高い倫理観のもと、人々が健やかに暮らせるための科学と技術に関する世界的水準での教育・研究を推進する」では、科学研究費補助による基盤研究、各教員の研究活動において、個々の教員の専門性を活かし地域の医療機関や企業・他学部との協働も含め、より高い水準の研究活動を展開し、その成果を教育や看護実践に還元している。

「地域、国および国際社会に貢献し得る人材の育成」では、各専門分野に関する研究活動にて得た知見を学部や修士課程の学生への講義・演習・研究指導に活かしながら、本領域の教員は日々研鑽を続けている。

「独創的にかつ地域の特色に鑑みた教育科学研究、先端科学技術研究および医学研究を行い、専門医療を実践する」では、患者・地域住民を対象とした社会活動やプロジェクトに学生がボランティアとして参画するなど、医療を受ける対象と学生が直接的に関わる機会を設ける取り組みを継続することにより実践されている。

臨床看護学では、本学の理念に準じ、看護の対象となる人間を尊重した、高度な知識と技術をもち、信頼し得る専門職を育成するため、看護教育、研究活動、地域貢献に取り組んでいる。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター(うち原著のみ)	
	2019年分	2019年分	2019年分	2019年分
和文原著論文	2	0	—	—
英文論文	ファーストオーサー	0	0 (0)	0 (0)
	コレスポンデングオーサー	0	0 (0)	0 (0)
	その他	1	0 (0)	0 (0)
	合計	1	0 (0)	0 (0)

(A) 著書・論文等

(2) 英文：論文等

a. 原著論文(審査有)

19111001

Akiko Sakai, Chie Isomi, Satomi Shigeta, Kazumi Tsukida.: The state and the cause of the psychological state change during seven years after the Great East Japan Earthquake, International Journal of Nursing & Clinical Practice, 20190501

(3) 和文：著書等

b. 著書(分担執筆)

19111002

清水 誉子: 避難行動要支援者: 酒井 明子, 菊池 志津子: 災害看護～看護の専門的知識を統合して実践につなげる～改訂3版, 南江堂, 40-44, 20200220

19111003

清水 誉子: 人工肛門(ストーマ)装着者への支援と看護: 酒井 明子, 長田 恵子, 三澤 寿美: ナーシンググラフィカ 看護の統合と実践 災害看護, メディカ出版, 134-135, 20200115

19111004

磯見 智恵: 慢性期看護と災害: 酒井 明子, 菊池 志津子: 災害看護～看護の専門的知識を統合して実践につなげる～改訂3版, 南江堂, 285-307, 20200220

19111005

磯見 智恵: がん患者支援と看護, 糖尿病患者への支援と看護, 腎機能に障害がある患者への支援と看護, 呼吸機能に障害がある患者への支援と看護: 酒井 明子, 長田 恵子, 三澤 寿美: ナーシンググラフィカ 看護の統合と実践 災害看護, メディカ出版, 124-127, 131-132, 20200115

19111006

酒井 彰久: 熊本地震 健康被害: 齋藤 正子, 坂垣 知佳子, 小原 真理子, 酒井 明子: 災害看護 心で得ておきたい基本的な知識, 南山堂, 278-280, 20190401, 978-4-525-50253-9

19111007

繁田 里美: 高血圧症患者への支援と看護, 循環器疾患患者への支援と看護, 肝機能に障害がある患者への支援と看護: 酒井 明子, 長田 恵子, 三澤 寿美: ナーシンググラフィカ 看護の統合と実践 災害看護, メディカ出版, 128-131, 133, 20200115

19111008

繁田 里美: 災害時における難病をもつ人への看護: 酒井 明子, 菊池 志津子: 災害看護～看護の専門的知識を統合して実践につなげる～改訂3版, 南江堂, 307-309, 20200220

業績一覧

c. 編集・編集・監修

- 19111009 酒井 明子, 長田 恵子, 三澤 寿美: ナーシンググラフィカ 看護の統合と実践 災害看護, メディカ出版, 20200115
- 19111010 酒井 明子, 菊池 志津子: 災害看護～看護の専門的知識を統合して実践につなげる～改訂3版, 南江堂, 20200220
- 19111011 酒井 明子, 小原 真理子: 災害看護 心得ておきたい基本的な知識, 南山堂, 20190401

(4) 和文: 論文等

a. 原著論文 (審査有)

- 19111012 酒井 明子, 瀧美 公秀: 東日本大震災後の被災者の心理的回復過程- 震災後7年間の語りの変化, 実験社会心理学研究, 59(2), 74-88, 2020310, DOI: <https://doi.org/10.2130/jjesp.1824>
- 19111013 反保 沙由実, 酒井 明子: 集治療室に緊急入室した意識障害のある患者への家族のケア参加に関わるエキスパートナースの看護実践, 日本看護クリティカルケア学会, 15, 101-111, 20200116, DOI: https://doi.org/10.11153/jaccn.15.0_101

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

- 19111014 Tomoko Hasegawa, Fumie Makino, Yoko Hashimoto, Masafumi Maeda: Nursing Practice of Advance Care Planning in Japan: Barriers and Challenges, Nursing Summit 2019, TOKYO (JAPAN), 20191021

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

- 19111015 酒井 明子: 災害多発時代にいのちを守る技術, 日本看護技術学会第18回学術集会, 福井市, 20190908

c. 一般講演 (口演)

- 19111016 長谷川 智子, 橋本 容子: がん看護と非がん看護別みた看護師のAdvance Care Planning ACP実施の行動意図の影響要因: 第一報 ACP実施に対する思い, 第3回日本エンドオブライフケア学会学術集会, 名古屋市, 20190914, 第3回日本エンドオブライフケア学会学術集会, 89
- 19111017 中野 妃佐恵, 繁田 里美, 磯見 智恵: 若年性乳がん患者における術後内分泌療法中のボディイメージの変化が思考や行動に及ぼす影響, 第34回日本がん看護学会学術集会, 東京都千代田区, 20200222

d. 一般講演 (ポスター)

- 19111018 花房 八智代, 朝田 和枝, 酒井 彰久, 窪田 直美, 酒井 明子: 東日本大震災から8年目の被災地における災害対応研修の実践報告, 第21回日本災害看護学会, 北見市, 20190905
- 19111019 作川 真悟, 窪田 直美, 酒井 明子: 平成30年7月豪雨から学んだ今後の被災地支援における課題, 第21回日本災害看護学会, 北見市, 20190905
- 19111020 朝田 和枝, 大嶋 理恵, 大久 保貴仁, 窪田 直美, 酒井 彰久, 作川 真悟, 長谷川 美智子, 花房 八智代, 酒井 明子: A町自主防災組織への災害看護専門看護師による防災対応力向上に向けた活動報告, 第21回日本災害看護学会, 北見市, 20190905
- 19111021 宮澤 芽生, 佐々木 茉衣, 藤江 真世, 酒井 彰久, 磯見 智恵: 女性大腸がんサバイバーの就労に関連した体験, 第50回日本看護学会 (慢性期看護), 鹿児島市, 20191115
- 19111022 橋本 容子, 長谷川 智子, 磯見 智恵: Advance Care Planning: ACP実施における看護師の行動意図と影響要因の関連, 第39回日本看護科学学会学術集会, 金沢市, 20191201
- 19111023 橋本 容子, 長谷川 智子: がん看護と非がん看護別みた看護師のAdvance Care Planning: ACP実施の行動意図の影響要因: 第二報 ACP実施に関するケアのスキルおよび組織での取り組み, 第3回日本エンドオブライフケア学会学術集会, 名古屋市, 20190914, 第3回日本エンドオブライフケア学会学術集会, 124
- 19111024 橋本 容子, 長谷川 智子: 看護師のAdvance Care Planning: ACPのアセスメントの実際と影響要因との関連, 第25回日本看護診断学会学術大会, 名古屋市, 20190706, 第25回日本看護診断学会学術大会抄録集, 100
- 19111025 嶋田 千夏, 古村 加奈, 平岩 優花, 橋本 容子, 繁田 里美: 『語り合いの場』ががんサバイバーの前向きになる気持ちに与える影響, 第50回日本看護学会 (慢性期看護), 鹿児島市, 20191115
- 19111026 富永 知恵子, 繁田 里美, 磯見 智恵: 進行再発がん患者・家族にかかわる看護師の困難感の変化-渡辺式家族アセスメント/支援モデルを活用して-, 第50回 日本看護学会学術集会 (看護教育), 和歌山市, 201908, 日本看護学会 (看護教育) 学術集会抄録集
- 19111027 山田 仁映, 繁田 里美, 磯見 智恵: 緩和ケア病棟に勤務する看護師の悲嘆におけるレジリエンス, 第24回日本緩和医療学会学術大会, 横浜市, 201906, 日本緩和医療学会誌, 114, 78, 201906

e. 一般講演

- 19111028 酒井 明子, 酒井 彰久: 病院における災害時の図上型訓練教材開発～これであなたも訓練の企画者には!?～, 第21回日本災害看護学会, 北見市, 20190906

4. グラント取得

(A) 科研究・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間 (年度)	金額 (配分額)
放射線安全規制研究推進事業		包括的被ばく医療の体制構築に関する調査研究	富永 隆子	酒井 明子	2019	15026370
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間 (年度)	金額 (配分額)
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (B)	災害リスク管理における人々の生活と健康に関連するアウトカム指標の開発	増野 園恵	酒井 明子	2019	
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	慢性疾患患者のセルフマネジメント教育ニーズのアセスメント・看護診断・看護介入	長谷川 智子	橋本 容子	2019	
文部科学省科学研究費補助金	若手研究 (B)	床上浸水の被災高齢者に生じる遷延化する心身の影響に関する研究	酒井 彰久		2019	650000

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本がん看護学会	一般会員	月田 佳寿美
日本看護科学学会	一般会員	月田 佳寿美
日本看護研究学会	一般会員	月田 佳寿美
日本災害看護学会	理事長	酒井 明子
日本災害看護学会	用語検討プロジェクト委員 (その他)	酒井 明子
日本災害医学会	評議員	酒井 明子
日本看護研究学会	評議員	酒井 明子
日本グループダイナミクス学会	一般会員	酒井 明子
日本心理学会	一般会員	酒井 明子
日本自然災害看護学会	一般会員	酒井 明子
日本放射線看護学会	評議員	酒井 明子
日本看護学教育学会	評議員	酒井 明子
世界災害看護学会	諮問委員 (その他)	酒井 明子
日本手術看護学会	一般会員	酒井 明子
日本赤十字看護学会	一般会員	酒井 明子
日本看護科学学会	一般会員	酒井 明子
日本看護学教育学会	一般会員	酒井 明子
日本救急看護学会	一般会員	酒井 明子
日本看護研究学会	一般会員	酒井 明子
日本クリティカルケア学会	一般会員	酒井 明子
日本災害看護学会	用語検討プロジェクト委員 (その他)	清水 蒼子
日本災害看護学会	庶務 (理事)	清水 蒼子
日本看護学教育学会	一般会員	清水 蒼子
日本災害看護学会	一般会員	清水 蒼子
日本看護技術学会	第18回学術集会運営委員 (その他)	青池 智小都
日本エンドオブライフケア学会	一般会員	青池 智小都
日本手術看護学会	一般会員	青池 智小都
日本看護科学学会	一般会員	青池 智小都
日本看護研究学会	一般会員	青池 智小都
日本看護診断学会	一般会員	青池 智小都
日本手術看護学会	理事	青池 智小都
日本看護科学学会	実行委員 (その他)	磯見 智恵
日本緩和医療学会	一般会員	磯見 智恵
北関東医学学会	一般会員	磯見 智恵
日本糖尿病教育・看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本災害看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本がん看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本老年看護学会	一般会員	磯見 智恵
千葉看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本看護科学学会	一般会員	磯見 智恵
日本看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本看護研究学会	一般会員	磯見 智恵
日本看護技術学会	一般会員	橋本 容子
日本看護科学学会	実行委員 (その他)	橋本 容子
日本エンドオブライフケア学会	実行委員 (その他)	橋本 容子
日本看護技術学会	第18回学術集会運営委員 (その他)	橋本 容子
日本看護診断学会	一般会員	橋本 容子
日本がん看護学会	一般会員	橋本 容子
日本看護科学学会	一般会員	橋本 容子
日本緩和医療学会	一般会員	橋本 容子
日本生命倫理学会	一般会員	橋本 容子
日本エンドオブライフケア学会	一般会員	橋本 容子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	一般会員	橋本 容子
日本看護技術学会	第18回学術集会運営委員 (その他)	酒井 彰久
日本災害看護学会	ネットワーク活動委員会 (その他)	酒井 彰久
日本専門看護師協議会	一般会員	酒井 彰久
日本看護研究学会	一般会員	酒井 彰久
日本災害看護学会	一般会員	酒井 彰久
福井県緩和医療研究会	幹事 (その他)	繁田 里美
日本看護医療学会	一般会員	繁田 里美
日本災害看護学会	一般会員	繁田 里美
日本看護学教育学会	一般会員	繁田 里美
日本がん看護学会	一般会員	繁田 里美
日本緩和医療学会	一般会員	繁田 里美
日本看護研究学会	一般会員	繁田 里美

(C) 座長

国内学会	学会名	氏名
シンポジウム等	日本災害看護学会第21回年次大会	酒井 明子

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長 (主査) ・委員	氏名
日本看護科学学会誌	委員	酒井 明子
日本手術看護学会誌		酒井 明子
日本災害医学会誌	委員	酒井 明子
日本看護技術学会誌		酒井 明子
日本看護学教育学会誌		酒井 明子
日本看護科学学会誌		酒井 明子
日本看護研究学会誌	委員	酒井 明子

業績一覧

(E) その他

- 19111029 橋本 容子, 長谷川 智子, 磯見 智恵, 四谷 淳子, 繁田 里美: 第24回緩和医療学会学術集会優秀演題賞(日本緩和医療学会), Advance Care Planning推進に向けた看護師の行動意図と影響—がん看護と非がん看護での比較—, 20190621
- 19111030 酒井 明子: 災害時のいのちと暮らしを守るシンポジウム(神戸新聞), 20200301
- 19111031 酒井 明子: 台風19号注意すること(読売新聞), 20191101
- 19111032 酒井 明子: 在宅避難と課題(NHK和歌山), 20190607
- 19111033 酒井 明子: 台風19号生活支援(読売新聞), 台風19号生活支援, 20191025
- 19111034 酒井 明子: ふくいに生きる 平成から次代へ 災害看護のプロ育てる(読売新聞), 20190103
- 19111035 酒井 明子: 日本災害看護学会14日から先遣隊派遣 災害ボランティアに必要なことは?(NHK), 20191024
- 19111036 酒井 明子: 「支援まだ足りない」台風19号上陸1ヵ月 日本災害看護学会・酒井理事長(福井大学医学部)(福井新聞), 20191112